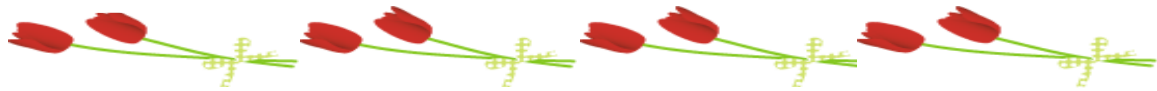




# 北島

会報

第295号



国際会長テーマ  
「われわれは奉仕する(We Serve)」

336-A 地区 9R1Z 北島ライオンズクラブ



北島ライオンズクラブ  
会長 角元 真二

スローガン

『未来に向けて 心一つに ウィサーブ』

336-A地区 関野 邦夫 ガバナー・スローガン

『No try No change!』 キーワード「Wa(和)」



『8R・9R「献血」担当者合同研修会』

11月24日(土) ホテルグランドパレス徳島にて、8R・9R「献血」担当者合同研修会が開催され、角元真二会長・保健福祉委員長芝原正隆氏・前保健福祉委員長後藤拓也氏が参加しました。後藤拓也氏が、北島LCの昨年の献血活動について発表しました。

(詳細P5)

2018年~2019年 11月号

## 11月号もくじ

「献血」担当者合同研修会	… 1
会合報告	… 2・3
今月の動き	… 4
会員コーナー	… 5
編集後記	… 6

< 1 > 11月第一例会 (689回) [出席率 59%・メーク後 71%]

11月1日 (木) 19:00～ 「福助」

(1) お誕生祝い (11月)

板東 泰史 (9日)

(2) 依頼事項

①2018-2019年度8R・9R合同 幹 事

「上期新会員オリエンテーション」開催のご案内について

12月2日 (日) 「徳島建設センター」

受 付 13:30～14:00

オリエンテーション 14:00～16:00

登録料 2,000円 ※申し込み期限 11/19(月)

②2018-2019年度336複合地区 GMT・GLT・FWT 会則委員長 多田 敬

「GMT・FWT合同会員増強セミナー」について

12月10日 (月) 「さん太ホール」 岡山県岡山市

受 付 13:15～14:00

セミナー 14:00～16:30

登録料 1,000円 ※申し込み期限 11/16(金)

③12月第二例会 (忘年会) について 幹 事

12月20日 (木) 19:00～「福助」

指定ドネーション 3,000円

④ライオンズクラブ国際本部スタディツアーについて 幹 事

2019年1月13日 (日)～17日 (木) 18日 (金) 帰国

会 場:ライオンズクラブ国際協会本部 (シカゴ)

費 用:各自負担

参加資格:役職に関係なく、ライオンズのスキルアップをしたい方

先着25名 ※申し込み期限 11/9(金)

⑤高知レオクラブ結成50周年記念式典へのご案内について  
レオクラブ委員長 後藤 拓也

2019年3月17日 (日) 「ザクラウンパレス新阪急高知」

受 付 9:30～

式 典 10:00～

会 食 11:30～ (1時間30分程度)

登録料 5,000円 ※申し込み期限 2019.1.31

⑥2018-2019年度夏期コロラド派遣について 幹 事

期 間 2019年7月19日 (金)か20日 (土)～8月10日 (土)

(キャンプ) 8月4日 (日)～10日 (土)

費 用 US\$325 年齢条件:15～17歳 ※要 英語力

※申し込み期限 11/20(火)

⑦2018-2019年度夏期YCE生台湾派遣について 幹 事

派遣期間 2019年8月5日 (月)～25日 (日)

派遣人数 35名 (予定) 年齢条件 16～21歳

⑧FWT「ヘアドネーション」の取り組みについて

GMT・GLT・FWT 会則委員長 多田 敬

(3) 報告事項

①第26回藍住・板野・北島LC合同例会 (12月第一例会) について 幹 事

12月5日 (水) 19:00～ 「ホテルグランドパレス徳島」



11月誕生祝い↑

< 2 > 11月第二例会（690回） 【出席率52%・メーク後64%】

11月15日（木）19:00～ 「福助」

(2) 依頼事項

- ①第26回藍住・板野・北島3LC合同例会(12月第一例会)開催について 幹 事  
12月5日（水）19:00～ 「ホテルグランドパレス徳島」  
指定ドネーション 5,000円  
余興：カラオケ（各クラブより3名選出）  
送迎バス：北島町役場出発 ※時間は後日連絡致します。
- ②12月第二例会（忘年会）について 幹 事  
12月20日（木）19:00～ 「福助」  
指定ドネーション 3,000円
- ③2018～2019年度夏期派遣生募集について 幹 事  
1) カンザス(16～21歳)・ウィスコンシン(17～21歳)  
ウエストバージニア(16～21歳)・ミネソタ(16～19歳)  
シンガポール(16～21歳)  
期間：7月中旬～8月下旬 ※申し込み期限 11/22(木)
- 2) マレーシア35名(16～21歳)・オーストラリア8～16名(16～21歳)  
ニュージーランド10名(17～21歳)・アルバータ1名(15～19歳)  
ミシガン2名(15～20歳)  
期間：7月中旬～8月下旬 ※申し込み期限 11/28(水)
- ④2018～2019年カリフォルニアエリアの夏期派遣募集について 幹 事  
サンフランシスコ・ロサンゼルス 20名（予定）  
年齢条件：16～21歳 派遣期間：2019年8月10日～25日(予定)  
※申し込み期限 11/29(木)



例会↑



ビンゴ大会↑

11月第二例会後、ビンゴ大会をして大いに盛り上がりました。例会日の11月15日にまつわる景品を用意しました。

『ボジョレヌーヴォー』・・・今年のボジョレヌーヴォーの解禁日が11月15日でした。解禁日が土・日にあるとワイン運搬業者が休みになってしまうため、1985年より11月の第3木曜日に改定されました。

『昆布』・・・11月15日は七五三の日でもあります。七五三を迎える子供たちに栄養たっぷりの昆布を食べてもらうこと、また子供たちが昆布を食べる習慣づくりの一助のために制定されたそうです。

『かまぼこ』・・・かまぼこが初めて文献に登場したのが1115年の祝宴の膳の図に描かれていたものとされており、この年の数字の並びから11月15日を記念日としました。

### ＜3＞理事会及び各種委員会

#### (1) 11月理事会 11月1日(木) 18:30～「福助」

- ①第26回藍住・板野・北島LC合同例会(12月第一例会)について 幹 事
- ②12月第二例会(忘年会)について 幹 事
- ③10月经費支払について 承認 会 計

#### (2) MC・ライオンズ情報委員会

11月28日(水) 12:00～ 「事務局」 6名出席  
会報10月号の編集会議

### ・・・出張報告・・・

#### (1) 第2回キャビネット会議 江富 久雄出席

11月4日(日) 13:30～ 愛媛県西条市「ホテルユニバース」にて、2018～2019年度336-A地区第2回地区キャビネット会議が開催されました。

#### (2) 9R第2回リジョン会議 江富 久雄・福永 博基 出席

11月19日(月) 18:00～「福助」にて、2018～2019年度9R第2回リジョン会議が行われました。

①第2回キャビネット会議の報告②各地区委員会の報告③第2回諮問委員会並びにゾーンレベル会員委員会について④行事予定について⑤次年度地区役員について⑥その他について協議されました。

#### (3) 8R・9R「献血」担当者合同研修会

角元 真二・芝原 正隆・後藤 拓也 出席

11月24日(土) 13:30～「ホテルグランドパレス徳島」にて、8R・9R「献血」担当者合同研修会が開催されました。(詳細P5)

### ・・・今月の動き・・・

#### (1) ドネーション報告(11月)

寄付金：天羽 修・板東 泰史

#### (2) 同好会だより

##### マラソン同好会

マラソンシーズンの到来です。2019年3月17日(日)開催の『とくしまマラソン2019』のエントリー受付が11月7日(水)、午前10時から始まり、今回は2週間で受付終了になりました。北島ライオンズクラブからは10名がエントリーしています。

練習の成果が発揮できるように頑張りたいと思いますので、応援よろしくお願ひします。

11月の行事		
1日(木)	11月理事会 11月第一例会 「福助」	18:30～ 19:00～
15日(木)	11月第二例会 「福助」	19:00～
24日(土)	8R・9R「献血」担当者 合同研修会 「ホテルグランドパレス徳島」	13:30～
28日(水)	MC・ライオンズ情報委員会 「事務局」	12:00～



11月7日(水)



11月14日(水)



11月22日(水)



11月24日（土）13:30～「ホテルグランドパレス徳島」にて、8R・9R「献血」担当者合同研修会が開催されました。

昨年、皆さまにご協力頂きました献血活動が好取組ということで、当時の担当委員長として、クラブを代表して取組発表をしてきました。

以下は資料です。他クラブから「すごいな北島LC」と言っていました。

前保健福祉委員長 後藤 拓也

2017 3. 7 水曜日 3月7日 水曜日 10時～13時 14時～17時

北島ライオンズクラブ主催で献血をしました  
場所 渡辺不動産前駐車場にて

集客・・・ 121人  
受付者数・・・ 96人  
採血者・・・ 75人

ライオンズクラブ主催としては多い方だと聞いています

**環境保全委員長の役割**

昨年委員長をさせて頂きました  
が毎年の業務は決まっています

各クラブであれば・・・  
河川清掃 年3回  
地域団体と合同で献血活動 年2回  
廃品回収 年1回

期始にだいたい決まっています

去年、ご協力頂いた血液センターの方が変わりました。

「皆さんに頑張っていたいでいるのですがまだまだ血液が足りず緊急時は他県からお借りしている状況です」

と、優しく丁寧に話されていましたが

私を感じたのは2つ・・・

が、

一年前

今日のこの研修に来たことで  
考え方が変わりました。

ここで話を聞いたことと、とても残念、驚愕を感じたことをお伝えしています

①徳島県が四国で**毎年最下位**  
そして

②もしも同じ徳島県民の誰かが  
万が一の時には他県にお願いして  
血液を借りて他県から響を  
かっている？（一人の想像です）

（以上は本会を主催する7000名の方に対しては聞き取り調査の結果です）

- 取組内容はこちら**
- ① 新込チラシ作成 宣伝 総務ライオン
  - ② テレビ放送 宣伝 総務ライオン
  - ③ 新聞新込チラシ 宣伝 総務ライオン
  - ④ 会場設置 担当 総務ライオン
  - ⑤ お礼の品準備 総務 総務ライオン
  - ⑥ 窓口・受付担当 総務 総務ライオン
- 総務を決定する仕組みです。

121名集客 の 内訳

チラシを見て、テレビで見て聞いてきました。

15名

紹介を受けてきました

106名

ほとんどが紹介からの集客でした。

北島ライオンズクラブ  
21名 会員数のおおよそ50%

天羽 修 ライオン	多田 敬 ライオン
石井 哲夫 ライオン	多富 和哉 ライオン
石川 宗典 ライオン	中道 典介 ライオン
一宮 昭夫 ライオン	板東 雅人 ライオン
江藤 久雄 ライオン	森岡 ライオン
片岡 孝志 ライオン	山田 弘明 ライオン
角元 真二 ライオン	小林 史典 ライオン
岸本 達樹 ライオン	渡辺 正一 ライオン
芝原 正隆 ライオン	
高岡 俊成 ライオン	後藤
高岡 真人 ライオン	

北島町の多くの方に  
ご協力を頂き  
献血に興味を持って頂き  
たくさんの方に献血をして  
頂くことができました

毎年似た資料のデータを頂きました。  
採血本数・四国でダントツのドベ

中部、四国各県のライオンズクラブ  
年度別献血総量（採血本数）

年度	徳島	高松	愛媛	香川	岡山	広島	山口	四国
2016年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2015年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2014年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2013年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2012年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2011年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2010年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2009年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2008年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2007年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2006年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2005年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2004年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2003年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2002年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2001年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
2000年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1999年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1998年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1997年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1996年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1995年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1994年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1993年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1992年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1991年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1990年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1989年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1988年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1987年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1986年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1985年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1984年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1983年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1982年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1981年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1980年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1979年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1978年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1977年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1976年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1975年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1974年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1973年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1972年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1971年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1970年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1969年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1968年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1967年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1966年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1965年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1964年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1963年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1962年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1961年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1960年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1959年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1958年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1957年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1956年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1955年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1954年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1953年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1952年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1951年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
1950年度	75	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000

まとめますと・・・  
「そんな県じゃない」

と、いう想いを  
北島ライオンズクラブへ持って  
帰りました。

徳島県下の全ライオンズクラブが  
年1回でも「主催」することができれば

徳島県 が 四国を救う存在になる

1組織の、1事業のトップである  
誇りこのここに在る皆さんが本気で動けば  
100名の地域住民が動く組織が  
ライオンズであるということを感じました。

また、初めて献血した方が会場で言っていました  
「献血って大切ですね」

こんな取組が地域を活性化させ  
私たちの生活の質を向上させてくれることになりました。

過去4回応募して4回落選してきた大会に今年やっと当選しました。それも神戸11/18、大阪11/25両方ともでした。去年までは一ヶ月ぐらい開催日が離れていた両大会が今年は一週間しかありません。まさか両方とも当たるとは思っていなかったのですが、大阪の方は完走さえ出来ればよいと思い大会に備えることにしました。

徳島マラソンでは両足にマメが出来思うように走れなかったのが五本指ソックスを履いたり、シューズサイズを変えたり靴紐をよく締めたりして対策しました。

目標タイムはサブ3.15ですのでレースペースは、キロ4分36秒、時速13kmです。後半ペースダウンするので少し速めのキロ4分25秒で走りましたが、やはり27kmぐらいでペースダウンしはじめ、どんどん平均ペースが落ちてきました。このままではダメだと思いペースを上げようとしますが、上がりません、それでも諦めずに頑張った結果、なんとか3時間14分17秒でゴール出来ました。

一週間後の大阪では思っていたほどの疲労、ダメージもなく、むしろ調子が上がっており、後半のペースダウンも神戸よりは少なく済み、結果3時間10分44秒でした。

いつかはサブ3と脳裏によぎりましたが、まだまだ遠いと実感させられる大会でした。

### 編集後記

会長の角元です。幹事・会計に恵まれ組閣には満足していますが、例会毎の挨拶には苦勞しています。2～3日前から作文して臨んでいますがああ程度なので、会報に載せるような名文も全く浮かびません。

就任前から挨拶のネタ作りにと毎朝新聞を隅から隅まで読むように心がけていましたが、今ではタイトルを目で追うのがやっとで、今まで通りネットニュースで済ましています。

就任式・夏まつり・チャリティファンランの3大イベントが終わり緊張も緩みに変わりつつあります。

ここ何日か日産自動車のカルロス・ゴーン氏による有価証券報告の虚偽記載(約50億円流用)が紙面を賑わせています。ゴーン氏といえば、コストカッターとも言われ多くの従業員解雇で賛否ありますが、破産寸前の日産自動車をV字回復させたカリスマ経営者でもあります。日産・ルノー・三菱自動車の会長にもなり、意見できる側近もなく奢りが出てきたのでしょう。

某国大統領も就任当初から奢りがあるみたいで、自国のみならず日本への影響がこれ以上にならない事を祈ります。

(角元 真二)



**北島ライオンズクラブ** ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 9R1Z  
 〒771-0203 徳島県板野郡北島町中村字長池13-2 北島町厚生福祉センター内  
 TEL 088 (698) 0233 FAX 088 (698) 5113 メールアドレス [ktlc@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:ktlc@cocoa.ocn.ne.jp)  
 URL <http://www.ktlc1990.com>

会長 角元 真二 幹事 多富 和哉 会計 石川 宗典  
 編集者 委員長: 宮本 賢一 副委員長: 板東 理人・石井 哲夫 委員: 佐野 忠公・田中 米一